

学校だより

# ユリノキ

令和5年9月21日

刈谷市立富士松東小学校

No.5

## ～ 4 3 年目の校舎大規模改修～

今年度は、校舎大規模改修の2年目にあたり、中舎と南舎を改修しています。夏休み期間中に、校舎内を中心に工事をさせていただきました。教室では、電灯・黒板・ロッカーなどが一新され、ぴかぴかになりました。廊下では床や壁がきれいになり、手洗い場も新品となりました。トイレは、便器が新品となり、人感式の電灯が付けられました。この他に下足箱が新しくなり、中舎は入口にスロープが設けられました。

新学期の式辞の中で、「きれいにしてもらった校舎を大切に使ってほしい」と願いを述べました。「43年目にして改修していただいたので、この先今の状態でまた何十年と使っていくこととなります。最初に使うことになるみなさんには感謝の気持ちをもって、後に入ってくる人たちのことも考え、大切にしてください」と伝えました。

その後、何人かの児童に「教室がきれいになったけどどう？」と聞いてみたところ「きれいになってうれしい」「すごいいい」などの答えが返ってきました。児童たちもたいへん喜んでいることが分かりました。

このような中、9月の15日に授業参観をしたところ、たくさんの方にご来校いただき、新しくなった施設を見ていただきました。PTAの方からいただいた話の中に、「トイレが新しくなって子どもが喜んでいる」とあり、その方は実際に新しくなったトイレを授業参観中に見に行かれ、身をもって実感されたそうです。古くて使いたくないトイレが、きれいで使ってみたくなるトイレに変貌しました。

今後も工事は続き、階段などのまだ手を着けていない部分や外壁と進んでいきます。12月に工事が終わり、囲いが取れ、新たなペールを脱いだときに「すばらしい校舎」だと誇れるものになるものと信じています。児童の学習にできるだけ影響のないように配慮していきます。しばらくはご迷惑をおかけすることとなりますが、ご理解いただきたいと思います。



＜教室の背面の様子＞



＜スロープの様子＞

## ★★ 9月5日(火)～8日(金)夏休み作品展 ★★



いろいろな自由研究



高学年の展示室



各学級で発表会

夏休み中に作った工作や自由研究を、まず各学級で発表しました。それから、低学年は富東っ子ルームに、中学年は図工室に、高学年は理科室に展示しました。作品展の期間中、多くの方にご参観いただきました。ありがとうございました。

## ★★ 9月15日(金)「ネットモラル教室」、「授業参観」 ★★



写真から、個人情報拡散。「怖いです」



家の人の前で、少し緊張気味



窓を外して換気と参観をしやすく

1校時に講師の先生をお招きして「ネットモラル教室」を行いました。4, 5, 6年生と希望する保護者の皆さんが参加しました。講師の先生は、自分の身を守る力を身に付けてほしいと、「SNSなどの言葉は送信前に見直す」、「個人情報が分かるような画像などをアップしない」「困ったら家の人などに相談する」などの具体的な話を分かりやすく教えてくださいました。

2校時は授業参観を行いました。子どもたちはやや緊張気味でした。けれども、進んで挙手したり、じっと集中して聴いたりして、張り切って学習していました。ご多用の中、多くの保護者の皆様にご参観いただきました。どうもありがとうございました。

## ★★ 9月7日(木)3年生「袋大根の種まき」 ★★

3年生が頑丈なビニル袋に土を入れ、大根の種をまきました。JAの方に種をもらおうと、「うわっ、小さい」「本当に大根になるのかな」など口々につぶやきながら、まきました。それから毎日水をやり、順調に発芽しました。もうすぐ間引きの段階に入ります。大きく成長することが待ち遠しいです。



大根の種をまきました



JAの方から種をもらいました

## ★★ 9月11日(月)4年生「クリーンセンター見学」 ★★

4年生がバスに乗ってクリーンセンターを見学に行きました。掲示物や写真を見ながら説明を受けた後、実際のごみ処理をしているところを見た子どもたちは、「すごい量のごみに驚きました」「どうして分別しなくちゃいけないのか分かりました。これからごみはきちんと分別して捨てようと思いました」など、多くのことを感じ、学びました。貴重な校外学習でした。



「ごみを分別してみよう」「はい」



写真を見ながら説明を聴きました

## ★★ 9月12日(火)・13日(水)家庭科・裁縫ボランティア ★★



「こうですか」「そうそう」



「針の持ち方に気を付けてね」「はい」

5年生が家庭科で手縫いの学習を始めました。針の穴に糸を通すこと・玉結び・玉留め・なみ縫い・ボタン付け等を学習します。ほとんどの児童が針などの裁縫道具を初めて使います。そこで、安全に手縫いができるよう見守るため、裁縫ボランティアの皆さんがご協力くださっています。おかげで落ち着いて縫うことができました。